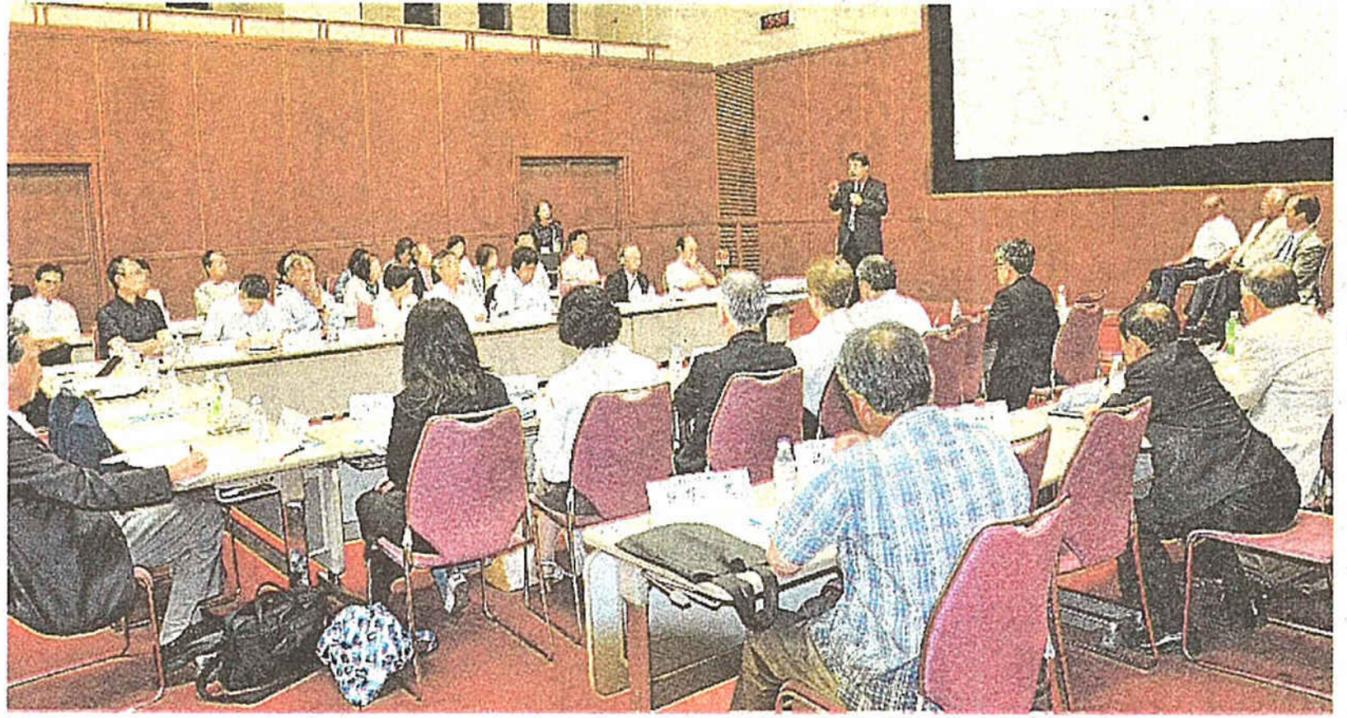


岡山にNGOハブ設置を

AMDA フォーラムで構想 菅波代表



ローカルNGOの拠点を県内に設ける構想などを話し合ったフォーラム

国際医療ボランティア

AMDA (本部・岡

山市北区伊福町)の第

4回国際医療貢献フォ

ーラムが24日、岡山市

内で開かれた。AMD

Aグループの菅波茂代

表は、地域単位で活動

する世界のローカルN

GO (非政府組織)の

ハブ (拠点) を県内に

つくる構想実現に向

け、産学官連携組織「国

際医療貢献プラットフォーム

ホーム」を設立する方針

を打ち出した。

菅波代表は「西のジ

ュネーブ (スイス)、

東の岡山」として、国

境をまたいで活動する

NGOや国際機関が置

かれるジュネーブに対

し「相互扶助の精神が

根付いている岡山にロ

ーカルNGOのハブを

つくりたい」と述べた。

松田久岡山経済同友

会代表幹事も「西のジ

教授は、プラットフォーム

を具体化していく必

要性を訴えた。県内の

医師、企業や自治体、

NPO法人の代表ら約

100人が聴いた。

菅波代表によると、

プラットフォームは来年

2月の設立を目指して

いる。(民直弘)

ユネーブ、東の岡山」

の実現を呼び掛け、フ

ォーラム代表世話人で

岡山大病院の佐野俊二